

整理番号	39001
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年11月20日
事業担当課	外海地域センター
担当者・内線	遠藤・75510

《基本情報》

事務事業名	過疎地域活性化事業(池島炭鉱閉山20周年記念事業)		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	A2 まちなみ、自然を活かし、まちの質を高めます		
基本施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	市域全体が	まちなみ、自然等の地域の個性を活かし、魅力的になっている。	
個別施策	A2-1 地域の景観や自然など個性を活かしたまちづくりを推進します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	景観や自然等の地域の個性が	まちづくりに活かされている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	離島である池島地区は、炭鉱閉山後、年々人口減少、少子化、高齢化が進み地域を支える人材が不足している。また、池島炭鉱体験事業への参加者も減少傾向にある。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	炭鉱閉山20年の記念事業を実施することで、旧島民の方々などに島を訪れていただき、炭鉱体験事業をPRし交流人口の拡大につなげる。
課題(どういことをする必要があるのでか)	池島地区のコミュニティ活動主体である、池島地区活性化連絡協議会を中心に、旧島民や行政等を加えた組織を立ち上げ事業の検討や情報発信を行う。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>○池島炭鉱閉山20周年記念事業負担金 平成13(2001)年11月に閉山した池島炭鉱は、令和3(2021)年11月で20年を迎えることから、地域と連携して記念事業を実施し将来の池島地区の在り方を考える契機とする。</p> <p>事業主体: 地域住民、元島民、関係団体、行政による実行委員会 事業期間: 令和3年度 記念事業は11月頃実施予定 総事業費: 300万円(うち市負担金100万円) 事業内容: 記念事業 ① 20周年記念事業式典 ② 島民参加型のイベント 等</p>
業務量の増減	60時間

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
	イベントの実施主体である「池島地域活性化連絡協議会」と協働しながら事業を実施する。					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他※1	一般財源
	当年度	1,000			1,000	
	総額					
	財源名称	※1 過疎地域活性化事業債				
成果(活動)指標	指標(単位)	集客人数				
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	200				
	成果指標及び目標値の説明	過疎地域の交流人口の拡大を図るためには、イベントにより集客を増やすことが必要のため、集客人数を成果指標とした。				

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>令和3年11月に池島炭鉱閉山から20年となるため、20周年の記念事業を実施し、併せて、池島地区の在り方を考える契機とするものである。</p> <p>地域と連携し記念事業を実施することで、炭鉱体験事業をPRLし、交流人口の拡大と地域の活性化につながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p>	
<p>【その他の意見】</p> <p>・将来の池島の在り方を考える契機となるよう、今後につながる工夫をすること。</p>	